

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月25日

八尾市長 殿

提出者

住 所 名古屋市東区葵3丁目19番7号

氏 名 矢作建設工業株式会社

代表取締役社長 高柳 充広

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 052-935-2382

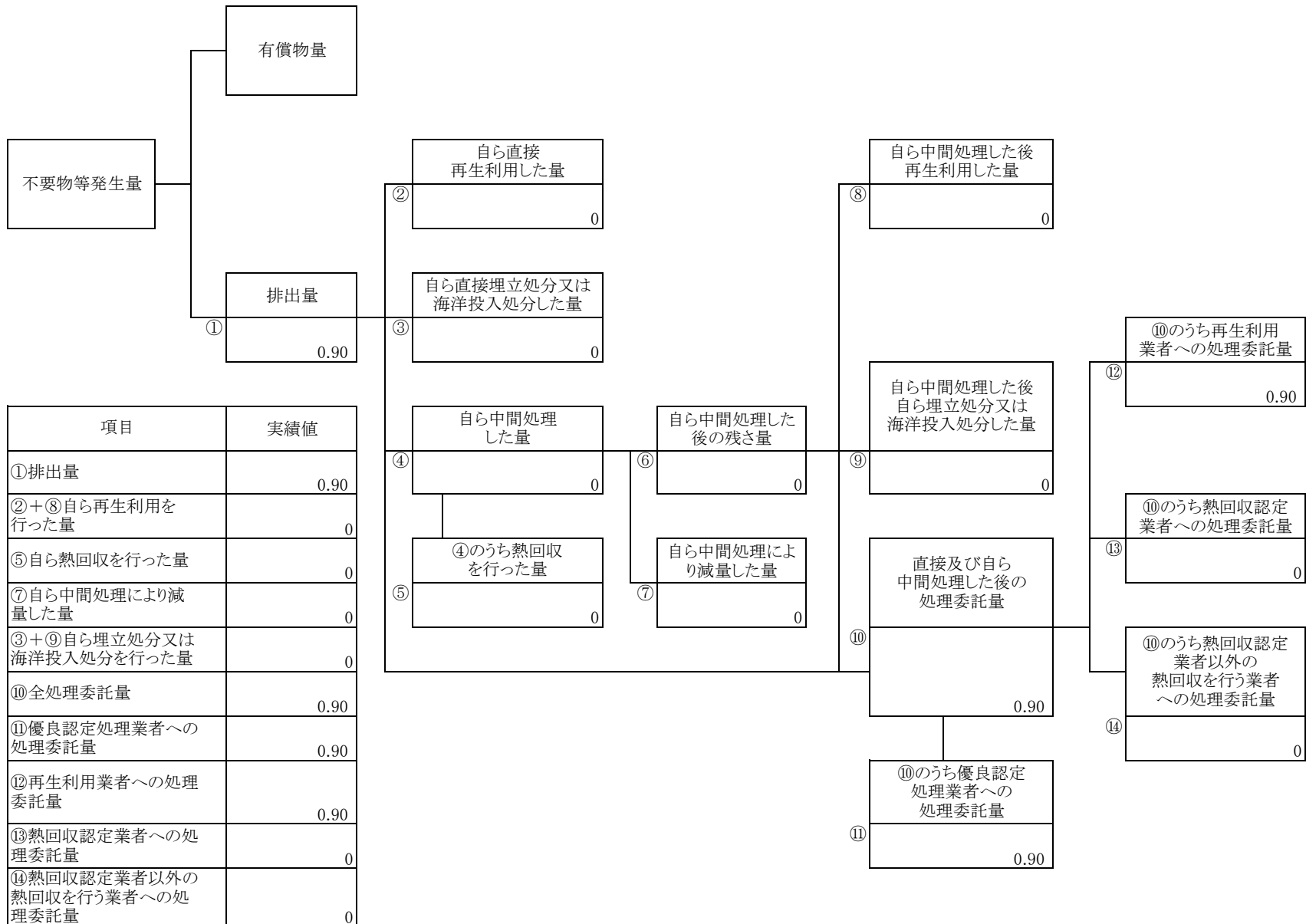
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	八尾市管轄内事業場		
事業場の所在地	八尾市管轄区域内		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,397.55 t	全処理委託量	4,397.55 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	3,230.68 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	4,397.55 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

（日本産業規格 A列4番）

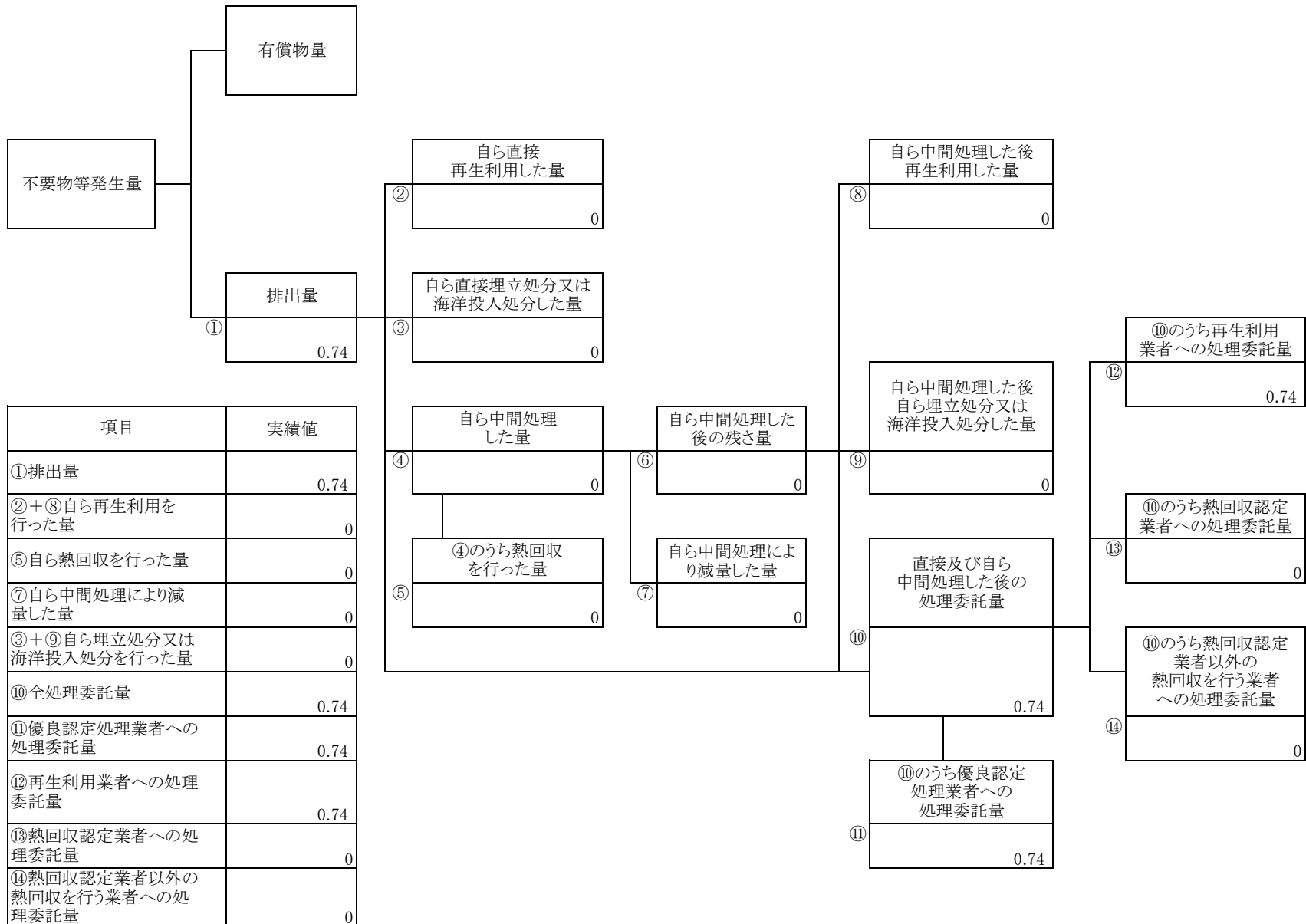
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①廃石膏ボード)



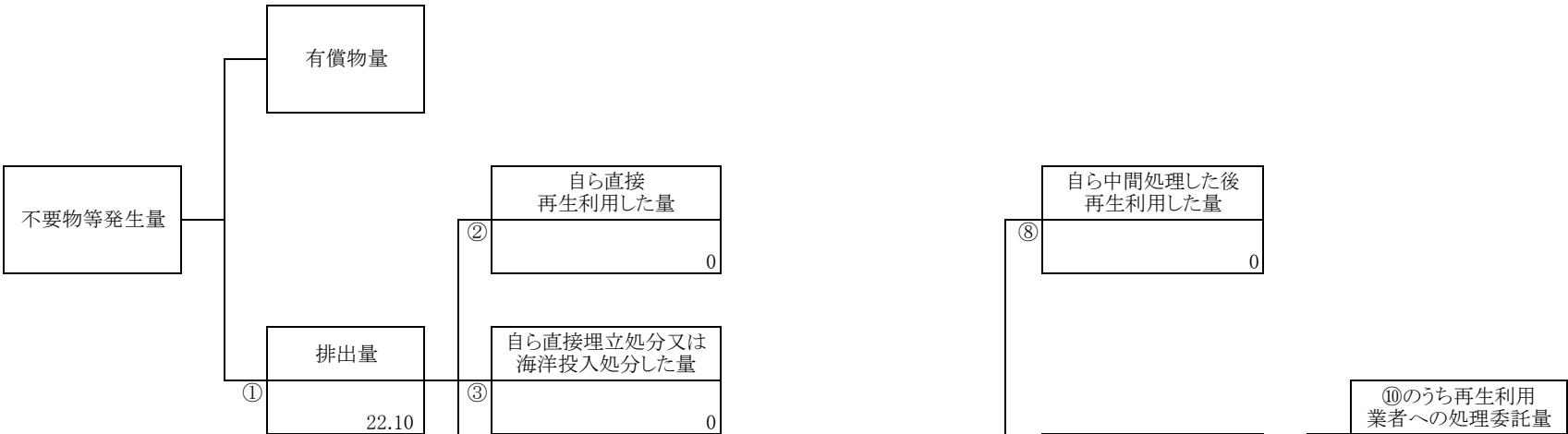
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②アス・コン片)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③建設混合廃棄物(管理型))



項目	実績値
①排出量	22.10
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22.10
⑪優良認定処理業者への処理委託量	22.10
⑫再生利用業者への処理委託量	22.10
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
名古屋市中区栄3丁目19番7号	矢作建設工業株式会社	安全環境部		052-935-2382		

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	（⑩＝①-②-③-④+⑥-⑧-⑨＝⑫+⑬+⑭+⑮）					⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
												⑫再生利用者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)			
コード	名 称																		
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自 ら再生利用した量	①の量のうち、中間処 理をせず自ら埋立処分 又は海洋投入処分した 量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄 物の当該中間処理前 の量	④の量のうち熱 回収を行った量	自ら中間処理を 行った後の量	④の量から⑥の 量を差し引いた 量	⑥の量のうち、自 ら利用し、又は他 人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入 処分した量	中間処理及び最終処 分を委託した量	⑩の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量（⑬、⑭ を除く）	⑬の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑭の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑮の量のうち、委託して 特定等の中間処理した量 （⑬～⑭を除く）	⑯の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分した量	⑰の量のうち、優良認 定処理業者への委託 処理量	⑱の量と⑲の量を合 計したもの（自動計 算）	⑳の量と㉑の量を合 計したもの（自動計 算）
1	1322 ①廃石膏ボード	0.90									0.90	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00
2	1502 ②アス・コン片	0.74									0.74	0.74	0.00	0.00	0.00	0.00	0.74	0.00	0.00
3	2020 ③建設混合廃棄物(管理型)	22.10									22.10	22.10	0.00	0.00	0.00	0.00	22.10	0.00	0.00
4								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
5								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
6								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
7								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
8								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
9								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
0								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
1								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
2								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
3								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
4								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
5								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
6								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
7								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
8								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
9								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
0								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
1								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
2								0.00			0.00				0.00			0.00	0.00
合計		23.74	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.74	23.74	0.00	0.00	0.00	0.00	23.74	0.00	0.00

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類ごとの排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面に追加してください。